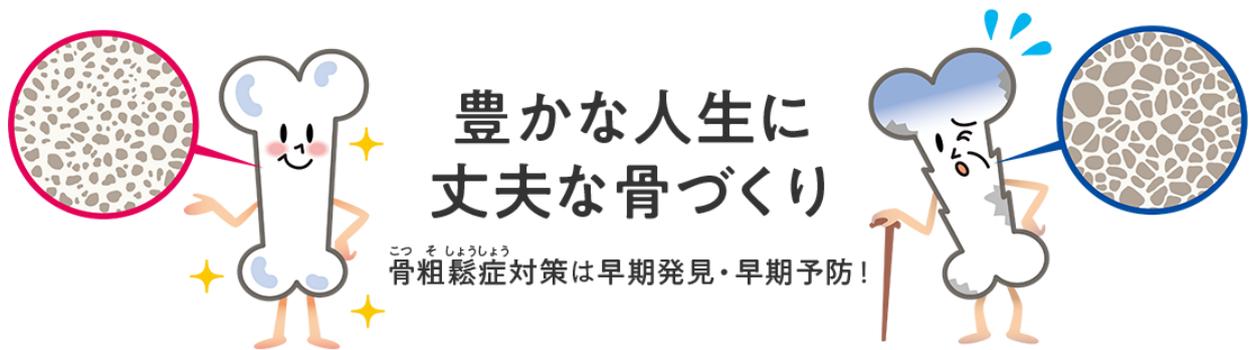


二次骨折予防のための取り組みについて



《イラスト》© 公益財団法人骨粗鬆症財団 より

【骨折リエゾンサービス(FLS)提供の意義】

脆弱性骨折は骨の強度が低下し、わずかな外力で生じる骨折であり、高齢者の生活機能を一瞬にして奪い、生命予後の悪化をもたらす重大な疾患です。一度脆弱性骨折を起こした患者の二次骨折リスクは極めて高くなるため、骨折治療を受けた患者に再発する骨折を未然に防ぐことは本人のみならず、家族、地域社会、さらには医療経済の面からも極めて重要なことです。骨折リエゾンサービス(FLS: Fracture Liaison Service)は、脆弱性骨折患者に対する骨粗鬆症治療開始率および治療継続率を上げるとともに、リハビリテーションの視点から転倒予防の実践により二次骨折を防ぎ、骨折の連鎖を絶つことを使命とします。

《参考資料》 FLS クリニカルスタンダード 作成ワーキンググループ 骨折リエゾンサービス(FLS)クリニカルスタンダード より

【FLSクリニカルスタンダードの目的】

脆弱性骨折患者がFLSの恩恵を享受することで二次骨折を回避、QOLを維持し、可能な限り多くの病院において二次骨折予防の取り組みを効率的に行える、最低限必要な指標の提供することを目的とします。

《参考資料》 FLS クリニカルスタンダード 作成ワーキンググループ 骨折リエゾンサービス(FLS)クリニカルスタンダード より



《参考資料》 「健康な身体づくりは、いい骨から。」 患者指導用資料 より

【FLSのスキーム】

脆弱性骨折患者に対する骨粗鬆症治療の開始率と継続率を向上させるためには、次の5つの要素が重要なポイントであると考えます。すなわち、対象患者の特定（Identification）、二次骨折リスクの評価（Investigation）、投薬を含む治療の開始（Initiation）、患者のフォローアップ（Integration）、患者と医療従事者への教育と情報提供（Information）であり、下図の流れで行われます。



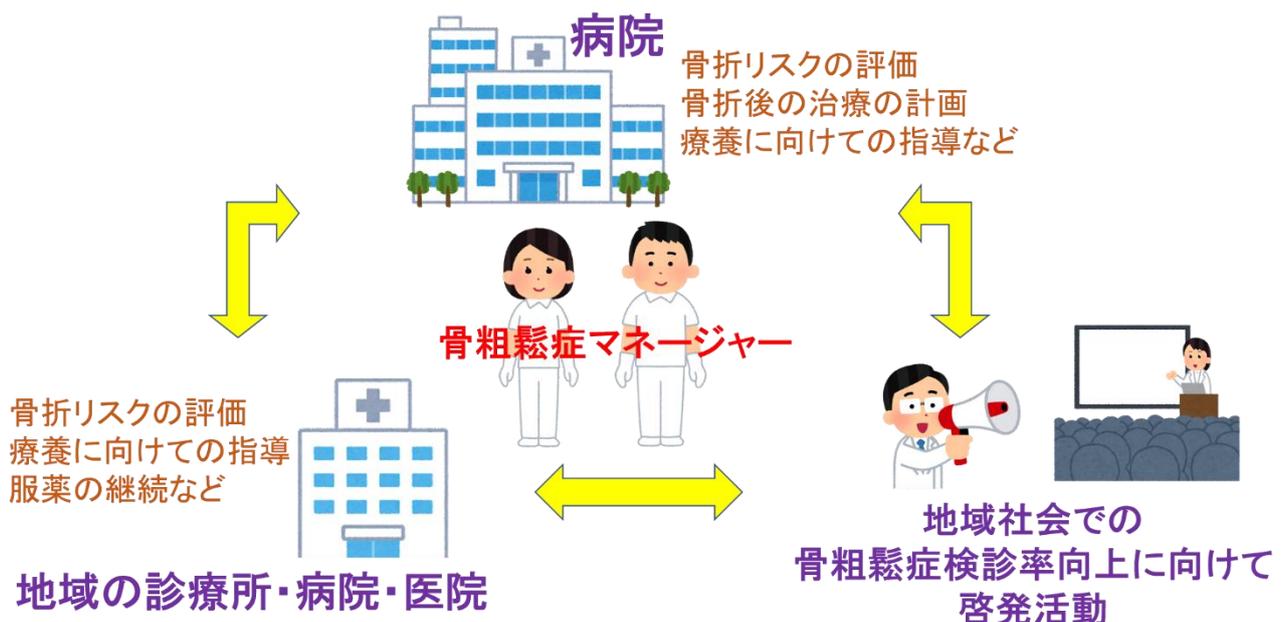
《参考資料》 FLS クリニカルスタンダード 作成ワーキンググループ 骨折リエゾンサービス(FLS)クリニカルスタンダード より

【FLSのチームメンバー】

FLS のチームメンバーは、医師、看護師、薬剤師、放射線技師、理学療法士、医療ソーシャルワーカー、事務職員、などで構成されています。そして、施設の状況にあわせて多職種の協働と、FLS のチームメンバーでの連携が重要となります。

《参考資料》 FLS クリニカルスタンダード 作成ワーキンググループ 骨折リエゾンサービス(FLS)クリニカルスタンダード より

骨粗鬆症リエゾンサービスや骨粗鬆症マネージャーのお仕事



広島骨を守る会

下記のQRコード、もしくは、https://www.jpof.or.jp/general/society/info_hiroshima.html をご確認ください。



《参考資料》 公益財団法人 骨粗鬆症財団 <https://www.jpof.or.jp/> より

東広島市での骨粗鬆症への活動

骨の健康度、を知ろう

東広島市が「骨密度測定会」

東広島市は西条町土与丸の市総合福祉センターで5月23日、骨密度測定会を行い、多くの市民が受診した。測定会は骨の健康度を知ること、腰痛や、骨折を防ごうと、毎年5月中旬から7月中旬にかけて、市内各所で開催している。



▲測定機に足をのせ骨密度を測る参加者。保健師から食事や運動についてのアドバイスを受けた

受診者は右足のかかとを測定器にのせ、30秒ほどで骨の密度を測った。測定が終わると、保健師から食事や運動についてのアドバイスを受けた。管理栄養士による骨密度を保つための食事講習もあった。

骨量の5段階判定は判定1の「十分多い」から「少なめ・注意」の5段階。判定4の「やや少なめ」の結果が多い中、判定2の「普通・平均値」だった西条下見の渡部昭登さん（76）は「毎週1時間、仲間としている健康づくり体操がいいのだと思う。判定1を目指したい」と笑顔だった。

骨量は20歳をピークに加齢とともに減少するが、筋力アップ運動などで減少カーブを緩やかにできるという。健康増進課の木島麻依保健師は「骨密度の測定を機に、健康意識を高め、生活習慣全般の見直しに役立ててほしい」と話していた。

（新海）

ザ・ウィークリー・プレスネット 2016/6/4

《参考資料》 http://www.pressnet.co.jp/article/160604_05.shtml より

毎年10月20日は世界骨粗鬆症デー（World Osteoporosis Day）



<https://youtu.be/zAxiH0bGmgY>



https://youtu.be/uMeH_A2ynOo

ご自由に、視聴をさせていただきます。

You Tubeチャンネルも併せてご視聴ください（チャンネル [OSTEOFND JAPAN](https://www.youtube.com/channel/UCXMRZ2WT2CaKg5Nz-U3coaw)）。

この映像ファイルを提供しています。市民向け勉強会・講演会での空き時間や病医院の待合室等での放映にご活用ください。

<https://www.youtube.com/channel/UCXMRZ2WT2CaKg5Nz-U3coaw>

